

平成29年度の学校教育における重点事項

平成29年3月 斜里町教育委員会

	区 分	内 容	備考(関連事項)
1	学校経営(運営)	<p>(1) 地域と一体になった・信頼される学校づくりの推進</p> <p>①地域資源を活用した斜里らしい教育活動を充実し、地域と一体になった学校づくりの推進</p> <p>②地域住民等が学校運営に参画するコミュニティ・スクール(CS)の早期導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・29年度に知床ウトロ学校をCSに指定し、制度を機能させるとともに、成果と課題を町内の学校と共有する。 ・30年度に朝日小学校をCS指定予定とする。斜里小学校・斜里中学校は早期指定に向けて体制づくりを推進する。 <p>③学校評価の複数回実施と結果公表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数回の実施による結果比較や結果を分かりやすく公表するなど、学校経営の改善・充実を図る。 <p>④教職員の服務規律の徹底(法令遵守)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告・連絡・相談・確認を徹底する。 <p>(2) 学校間の連携・接続の充実</p> <p>①知床ウトロ学校における小中一貫教育活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育の成果を公開・公表する。 <p>②斜里中学校区における小中連携教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斜里中学校を軸にして、小中連携委員会(仮称)を組織し、推進計画に基づいて組織的に推進する。 <p>③幼保と小、中と高の連携・接続の充実</p> <p>(3) 教育課程の適切な管理</p> <p>①学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の管理にカリキュラム・マネジメントを機能させ、不断の見直しを図る。 ・学校からの「教育課程の適切な進行管理」の報告で進捗状況を確認する。 <p>②次期学習指導要領と先行・全面実施に向けた研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長会や町教育課程検討委員会等と連携して研修会を実施する。 ・30年度から小学校中学年の外国語活動、高学年の外国語を先行実施するための体制づくりを推進する。 <p>(4) 「校長裁量型予算」を有効活用した学校力の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜授業との関連 ・導入時期の明示 ・信頼される学校 ・町パソコン利用に関するガイドライン ・小中一貫教育 ・小中連携教育 ・円滑な就学・進学 ・土曜授業10日以上の実施 ・教育委員会への報告 ・次期学習指導要領 小学校: H30 暫、H32 全面 中学校: H30 暫、H33 全面 ・チーム学校
2	学力向上・学習指導	<p>(1) 確かな学力向上をめざす「わかる・できる授業」の推進</p> <p>①きめ細かな学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動支援講師の有効活用を図る。 ・35人学級によるきめ細かな指導を推進する。(斜里中学校第3学年) <p>②全国学力・学習状況調査の結果を活用した学力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度全国学力調査の総括目標の達成をめざす。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①学力下位層への学習サポート等の取組を重点とし、平成29年度全国学力調査において学力下位層の割合の比較で、すべての教科で全国を下回る。</p> <p>②平成29年度全国学力調査の平均正答率において、すべての教科で全国平均を上回る。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・斜里町の結果を数値で公表する。(結果概要報告書等) ・「学力目標及び学校の具体的な取組」(斜里町学力向上推進計画)に基づき点検・評価を行う。 ・学校改善プラン(学力向上)に基づきPDCAを機能させ、組織的に学力向上をめざす。 <p>③校内研修と関連させた日常的な授業改善と授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫・連携教育等と関連させ、学習規律・授業スタイルの共通化を図る。 ・管理職による日常的に授業参観を実施し指導する。 <p>(2) 斜里らしい教育活動の一環として外部指導者等を活用したキャリア教育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講師3校3名配置 ・臨時教員1名配置 ・対象: 小6・中3 ・チャレンジテスト ・放課後や長期休業中の補充学習 ・学習下位層への学習サポート ・自校採点・結果分析 ・小中の結果の交流 ・総合的な学習の時間との関連

	区 分	内 容	備考(関連事項)
2	学力向上・学習指導	(3) 家庭学習の習慣化と内容の充実 ① 家庭学習の手引による習慣化 ・学年に応じた家庭学習の手引を作成し配布する。 ・学習時間(学年×10分以上)の定着と内容の充実を図る。 ② 保護者の協力による家庭学習の充実 ・手引や通信等で保護者として協力すべき内容を啓発する。 (4) 読書教育の充実 ① 「朝読」「家読」等の読書習慣の形成 ② 学校巡回司書による学校図書室等の整備 ③ 「読み聞かせ」や「ブックトーク」等の実施 (5) ICT機器の効果的な活用した授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣の定着 ・生利スチェックシート ・家庭学習ノートの提出・点検 ・親子15分読書タイム ・町立図書館 ・ウトロ校・鯉川中学校の整備
3	特別支援教育	(1) 障害種やその程度に応じた教育課程の編成・実施 ① 個別の支援計画「きずな」活用の促進 ② 個別の指導計画作の作成・活用 ・個に応じた教育活動の充実を図る。 (2) 通常学級における特別な支援を必要とする児童生徒への教育支援 ① 特別支援教育支援員と連携した教育支援の充実 ② 個別の指導計画の作成・活用の促進 (3) 校内委員会・特別支援教育コーディネーターの機能の充実 (4) 教職員の専門性の向上 ① 特別支援教育に関する研修活動の充実 ・担当教職員・支援員の研修会への参加を促進する。 ② 特別支援学校教諭の免許取得 ・担当教職員への免許取得を促進する。 (5) 町教育支援委員会の機能の充実 ① 特別支援学級への適切な就学相談・就学決定の実施 ・校内委員会や関係機関等と連携し、関係幼児児童生徒の成育歴や生活の様子等の情報を収集し、適切な判断材料とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援連携協議会 ・支援員4校9名配置 ・合理的配慮
4	道徳教育・生徒指導	(1) 豊かな人間性を育む道徳教育の充実 ① 特別の教科・道徳としての「道徳の時間」の充実 ・全体計画や年間指導計画の見直しを図る。 ・参観日等ですべての学級が道徳の時間を公開する。 ② 情報モラル教育等の推進による生徒指導の充実 ・携帯やスマートフォン等の使用マナー教室や薬物乱用防止教室等を開催する。 (2) いじめ等問題行動の未然防止に向けた指導體制の整備 ① 教育相談や児童生徒理解によるいじめ等問題行動の未然防止の取組の充実 ② 不登校の子供たちを対象とした適応指導教室「ひまわり」の活動の充実 ③ 子供たちへの虐待をはじめ緊急的な対応のため、SSWを中心とした民生児童委員や福祉部門等と連携した体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・全面実施 H30小学校・H31中学校 ・PTA・警察等との連携 ・SC ・SSW
5	体力向上・健康教育	(1) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の結果を活用した体力向上 ① 平成29年度全国体力・運動能力調査の総括目標の達成 平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「体力・運動能力」(体力合計点・T得点)で、すべての対象学年男女で全国水準を上回る。 ・斜里町の結果を数値で公表する。(結果概要報告書等) (2) 新体力テストの実施及び結果分析 ① 新体力テストの実施 ・すべての学年の児童生徒を対象に新体力テストを実施する。 ・当日欠席の児童生徒について改めて実施の機会を設ける。 ・結果を家庭に報告する。 ② 体力向上プランに基づきPDCAを機能させ、組織的な体力向上 ・体育や休み時間等を活用した体力づくりを推進する。 ・家庭や地域と連携した運動習慣づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象：小5・中2 ・経年変化が分かる工夫

	区 分	内 容	備考(関連事項)
5	体力向上・健康教育	(3) フッ化物洗口の全校実施の継続 ①実施率を高める啓発活動の工夫 (4) 食育指導の推進 ①学校栄養教諭による食育指導の実施 ・食に関する知識と食を選択する力の習得、地域の食材や食文化に関する指導を充実する。 ②食物アレルギーへの組織的な対応 ・校内アレルギー対応委員会を設置し、緊急時の対応に備える。	
6	教職員の研修活動	(1) 授業力・生徒指導力の向上 ①授業公開を基本に組織的な校内研修の推進 ②すべての学校における公開研究会の開催 ③町教振段階における研修活動の充実 (2) 次期学習指導要領の内容についての研究 ①改訂のポイント ・社会に開かれた教育課程、カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び等についての実践的研究に努める。 ②小学校外国語の教科化 ・校内研修等で外部講師による小学校教職員の英語力・指導力の向上を図る。	・実践的指導力の向上 ・ワークショップ型の校内研修 ・校内研修 ・校長会・教頭会 ・教育課程検討委員会 ・H30 先行実施
7	教育課程検討委員会	(1) 調査研究内容 ①土曜授業のあり方 ②教育研究組織のあり方 ・活動の実態等を踏まえ、組織の再編を検討する。 ③学力向上 (2) 次期学習指導要領に関する研修会等の開催 (3) 先進地視察研修の実施	・部会を設けない ・H29 纏小教・纏中教
8	指導主事による学校支援	(1) 学校経営、教育課程、学習指導などの学校教育の専門的事項の指導 ①学校経営全般に関すること ②教育課程編成届と実施状況の確認に関すること ③教育課程の適切な進行管理に関すること ④学習指導・授業改善等に関すること ⑤全国学力・学習状況調査に関する結果概要報告書に関すること ⑥全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する結果概要報告書に関すること ⑦教育委員会議における提案・報告等に関すること ⑧その他の学校教育に関すること (2) 学校経営報告書による指導 (3) 教育局職員の学校訪問における指導の充実 ①学校経営や教育課程の管理の改善・充実 ・学校は指導・指摘事項を記録し、改善・充実に役立てる。 (4) 学校訪問による指導	・年6回 ・計画・要請・経営訪問 ・記録を教育委員会へ提出